

52 巻 (2019 年)

4 号 (増刊号)

特集 臨床実践を研究につなげる

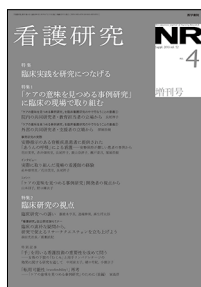
特集 1 「ケアの意味を見つめる事例研究」に 臨床の現場で取り組む

院内の共同研究者・教育担当者の立場から 長尾祥子／外部の共同研究者・支援者の立場から 深堀浩樹／安静指示のある脊椎疾患患者に提供された「あうんの呼吸」による看護 花田美里, 赤井畑明里, 長尾祥子, 廣山奈津子, 瀬戸菜月, 深堀浩樹／実際に取り組んだ現場の看護師の経験 赤井畑明里, 花田美里, 長尾祥子／「ケアの意味を見つめる事例研究」開発者の視点から 山本則子, 野口麻衣子

特集 2 臨床研究の視点

臨床研究への誘い 藤雄木亨真, 道端伸明, 麻生将太郎／臨床の素朴な疑問から, 研究で使えるリサーチクエスチョンを立ち上げよう 森田光治良, 廣瀬直紀

特別記事●「手」を用いる看護技術の重要性を改めて問う 中尾富士子, 樋口有紀, 小濱京子／「転用可能性(transferability)」再考(前編) 家高洋



3 号 (5-6 月号)

Dr. Patricia A. Grady を迎えて

看護研究者としての成長とキャリアパスを 考える

Growth and Career Path as Nursing Researchers: What Kind of Researcher Do You Want to Be? Patricia A. Grady, (監訳) 戸部浩美, 真田弘美／Career Development as a Young Nurse Scientist 後藤大地, 〈コメンテーター〉Patricia A. Grady, 真田弘美／[パネルディスカッション]若手研究者としてのさらなる成長をめざして 〈パネリスト〉西村ユミ, 長谷川直人, 丸尾智実, 後藤大地, 〈ファシリテーター〉山本則子, 〈コメンテーター〉Patricia A. Grady, 鎌倉やよい, 真田弘美

特別記事● KOMI ケア理論とその創出に至る歩み 金井一薫

連載●インタビューデータ分析の質向上のための NVivo 活用術・2 萱間真美／集まるつながる 広がる 若手研究者のバトン・6 坂井志織



2 号 (3-4 月号) よい質的研究論文を発表するために セミナー「How to Peer Review and Publish Qualitative Papers」より

萱間真美／Christine A. Tanner／Ian Shaw／木下康仁／西垣昌和／戈木クレイグヒル滋子ほか